

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
18	児童扶養手当の支給に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

周南市は、児童扶養手当に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために十分な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

事務のシステム操作者を限定し、後から追跡調査ができるように、その使用記録を保存している。

評価実施機関名

周南市長

公表日

令和6年3月29日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	児童扶養手当の支給に関する事務
②事務の概要	<p>児童扶養手当法(昭和三十六年法律第二百三十八号)による児童扶養手当の支給に関する事務</p> <p>・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を次の事務で取り扱う。</p> <p>①児童扶養手当法の児童扶養手当の受給資格及びその額の認定の請求の受理、その請求に係る事実についての審査又はその請求に対する応答に関する事務 ②児童扶養手当法による児童扶養手当証書に関する事務 ③児童扶養手当法の手当の額の改定の請求の受理、その請求に関する事実についての審査又はその請求に対する応答に関する事務 ④児童扶養手当法の未支払の手当の請求の受理、その請求に係る事実についての審査又はその請求に対する応答に関する事務 ⑤児童扶養手当法の届出の受理、その届出に係る事実についての審査又はその届出に対する応答に関する事務 ⑥児童扶養手当法の資料の提供等の求めに関する事務 ⑦児童扶養手当法施行規則の届出の受理、その届出に係る事実についての審査又はその届出に対する応答に関する事務 ⑧児童扶養手当の支給に関する事務 ⑨子育てワンストップサービスにおけるサービス検索・電子申請機能とマイナポータルのお知らせ機能を利用し、オンラインで申請の受入及び通知</p> <p>なお、上記の事務に関して、番号法別表第二に基づき、各情報保有機関と中間サーバー及び情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。</p>
③システムの名称	児童扶養手当システム、中間サーバー、サービス検索・電子申請機能、マイナポータル申請管理
2. 特定個人情報ファイル名	
児童扶養手当情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・番号法第9条第1項 別表第一の37の項 ・番号法別表第1の主務省令で定める事務を定める命令第29条 ・番号条例第3条(個人番号の利用範囲)第1項及び第3項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	・番号法第19条第8号 別表第二 (別表第二における情報提供の根拠) 13、16、26、30、47、64、65、87、116の項 (別表第二における情報照会の根拠) 57の項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	周南市役所 こども未来部 子育て給付課
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	周南市役所 こども未来部子育て給付課 (745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1番地 TEL:0834-22-8460)
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	周南市役所 こども未来部子育て給付課 (山口県周南市岐山通1丁目1番地 TEL:0834-22-8460)

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和6年1月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和6年1月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [<input type="radio"/>]委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [<input type="radio"/>]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和3年4月13日	部署・請求先・連絡先	こども・福祉部 こども支援課	こども・福祉部 こども局次世代政策課	事後	
令和3年4月13日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	・番号法第19条第7号 別表第一の37の項 ・番号法別表第1の主務省令で定める事務を定める命令第29条	・番号法第19条第7号 別表第一の37の項 ・番号法別表第1の主務省令で定める事務を定める命令第29条 ・番号条例第3条(個人番号の利用範囲)第1項及び第3項	事後	
令和3年8月31日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	・番号法第19条第7号 別表第一の37の項 ・番号法別表第1の主務省令で定める事務を定める命令第29条 ・番号条例第3条(個人番号の利用範囲)第1項及び第3項	・番号法第19条第8号 別表第一の37の項 ・番号法別表第1の主務省令で定める事務を定める命令第29条 ・番号条例第3条(個人番号の利用範囲)第1項及び第3項	事前	
令和4年4月1日	IIしきい値判断項目 2. 取扱者数 【いつ時点の計数か】	令和3年1月1日	令和4年1月1日	事後	
令和5年4月3日	I 関連情報 1. 特定個人情報 ファイルを取り扱う事務_② 事務の概要	児童扶養手当法(昭和三十六年法律第二百三十八号)による児童扶養手当の支給に関する事務 ・行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を次の事務で取り扱う。 (略) ⑧児童扶養手当の支給に関する事務	児童扶養手当法(昭和三十六年法律第二百三十八号)による児童扶養手当の支給に関する事務 ・行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を次の事務で取り扱う。 (略) ⑧児童扶養手当の支給に関する事務 ⑨子育てワンストップサービスにおけるサービス検索・電子申請機能とマイナポータルのお知らせ機能を利用し、オンラインで申請の受入及び通知 なお、上記の事務に関して、番号法別表第二に基づき、各情報保有機関と中間サーバー及び情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。	事前	
令和5年4月3日	I 関連情報 1. 特定個人情報 ファイルを取り扱う事務_③ システムの名称	児童扶養手当システム、中間サーバー	児童扶養手当システム、中間サーバー、サービス検索・電子申請機能、マイナポータル申請管理	事前	
令和5年4月3日	IIしきい値判断項目 1. 対象者数 【いつ時点の計数か】	令和4年1月1日	令和5年1月1日	事前	

